

イズタニ タカヒロ TAKAHIRO IZUTANI



Philosophy

「映像やコンテンツとそれをサポートする音楽との関係性は
その時間をただ埋めるだけでなく、
互いが引き立てあうことで初めて作品の世界観を構築できます。
オーディエンスを魅了するための重要なポイントがそこにあると私は考えています。」
——イズタニタカヒロ

Profile

90年代後半からギタリストとしてインストロックバンドHappy Familyで活動し、アメリカCuneiform Recordsからアルバムをリリース。その後コンポーザー、アレンジャー、リミキサーとして数多くの国内メジャーアーティストの制作を手掛ける。またエレクトロニカ、ブレイクビーツ系ユニットDugoとしても活動し、トラック「Dublin」がアメリカCBS Bruckheimer Films制作のドラマ「C.S.I.:Miami Season 3」の劇中音楽として採用される。2014年にはHappy Familyサードアルバム「Minimal Gods」をCuneiform Records (日本盤はDisk Union)よりリリース。2017年にはDugoファーストアルバム「Lingua Franca」をBrave Wave Productionよりリリース。

Media

・「SPARK IGNITION」(ニッポン放送)
番組テーマ音楽

Animation

・「銀の墓守り」(絵夢)
ティザープロモーションムービー音楽

Game

・「Beyonetta2」(プラチナゲームス)

Theater

・「Re:verse」(坂上忍監督作品) 音楽監督

